

令和4年度 第2回 香川県公共事業評価委員会 議事録

1. 日 時：令和4年12月23日（金） 13時30分～16時30分

2. 場 所：香川国際交流会館（アイパル香川）大会議室

3. 出席者：委員（敬称略）

委員長 白木 渡（香川大学名誉教授）

副委員長 角道 弘文（香川大学創造工学部教授）

委員 池田 弘子（(株)人間科学研究所所長）

佐藤 好美（佐藤好美建築工房主宰）

大谷 誠一（(一社)香川経済同友会専務理事）

福村 晃一（香川大学経済学部准教授）

（全委員7名のうち6名出席）

4. 議 事

(1) 事後評価対象計画

下記における社会資本総合整備計画等、8計画1事業について、県や市町の事業主体が自ら行った事後評価の妥当性を審議した。

- | | |
|-------------------------------|--------|
| ①活力のある香川の港づくり(重点) | [香川県] |
| ②安心安全で活力のある香川の港づくり(重点)(防災・安全) | [香川県] |
| ③高松市の大島における安心・安全な港づくり(防災・安全) | [高松市] |
| ④高松市の管理港湾における地震・津波対策(防災・安全) | [高松市] |
| ⑤仏生山地区都市構造再編集中支援事業 | [高松市] |
| ⑥丸亀市大手町周辺地区都市構造再編集中支援事業 | [丸亀市] |
| ⑦多度津町における災害に強いまちづくり(防災・安全) | [多度津町] |
| ⑧多度津町の漁業地域における高潮対策の推進 | [多度津町] |
| ⑨道路改築事業 県道円座香南線(中間工区) | [香川県] |

(2) 新規事業採択時評価対象事業

- | | |
|-------------------------|-------|
| ①明神川(蒲生)事業間連携砂防等事業(明神川) | [香川県] |
| ②尾郷上川事業間連携砂防等事業(尾郷上川) | [香川県] |

(3) 事業別審議結果

【事後評価】

各計画の事業効果の発現状況として、全ての計画について「一定の効果があった」と事業主体が評価したこと、また、8計画1事業における事後評価について「妥当である」との意見を付す。委員からの主な意見は、以下のとおり。

- ・計画の目標については、整備する施設の内容や容量に見合うものとなるよう適切に検討されることが望ましく、今回整備した施設のより一層の利用促進を図

っていくよう留意されたい（事後評価⑤）

- ・整備する施設の在り方については、計画時に入念に検討されることが望ましく、今回整備した施設が、今後、多様な用途で地域住民に活用されることを念頭に、より一層の利用促進を図っていくよう留意されたい（事後評価⑦）
- ・県道円座香南線については、道路整備に合わせて、道路利用者の視点から道路標識の設置を行うなど、より分かりやすく使いやすい道路となるよう留意されたい。（事後評価⑨）

【新規事業採択時評価】

- 1) 委員会の意見：事業の実施が妥当
- 2) 委員会での委員の意見（概要）
全ての事業の必要性について確認した。

(4) その他

次回の委員会では、再評価事業について現地調査及び詳細審議を実施する。

— 以上 —